

平成 28 年度 第 2 回 岡山県道路交通渋滞対策部会 議事録			
日時：平成 29 年 3 月 24 日（金） 10：00～11：30			
場所：岡山国道事務所			
当 方	別添配布資料 出席者名簿のとおり	先 方	
配 布 資 料	添付のとおり		
要 旨	<p>○主要渋滞箇所の指定解除。</p> <p>○主要渋滞箇所を中心とした、対策の実施状況、プローブデータ等を活用した分析。</p> <p>○県内各地区の渋滞対策の基本方針。</p>		
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要渋滞箇所にかかるこれまでの検討経緯について説明。 ・ 主要渋滞箇所における大規模対策の実施状況を報告。 ・ 主要渋滞箇所における小規模対策の実施状況を報告。 ・ 最新データによる主要渋滞箇所のフォローアップ結果を報告。 ・ 既存の道路を賢く使った渋滞対策について説明。 ・ 今後の渋滞対策の基本方針について説明。 		
事務局	<p>主要渋滞箇所の解除については、大規模対策等の対応が完了した箇所を検討の対象とする。解除の具体的な方法については、事務局で案を検討し、次回の部会に諮りたい。</p>		
中国地整 道路計画課	<p>主要渋滞箇所はプローブデータの分析結果をもとに指定しているが、プローブデータは必ずしも万能ではなく、色々な課題がある。このため、国土交通省ではプローブデータの分析結果のみで判断するのではなく、利用者の方々、業界の方々の声を積極的にお聞きすることを考えている。</p>		
中国地整 道路計画課	<p>県、市が積極的に小規模対策に取り組んでいただいていることは非常にありがたい。時間と費用を抑えた小規模対策は利用者の方々からも評価されると思う。</p>		
倉敷市	<p>倉敷大橋の開通は南北のスムーズな往来はもちろん、周辺の渋滞の改善効果も見られている。美観地区周辺のうろつき交通等の把握と対策は責任を持って実施しなければと考えている。</p>		
会長	<p>分析の次の展開として、今回、ある程度目星をつけたボトルネック区間に連続的にビデオを設置し、他とは異なる挙動の車両の特定と要因分析を行う予定である。</p>		
岡山県 警察本部	<p>色々なデータを分析されており、実感にあった結果が出ていると思う。交差点以外にも隠れたボトルネックがあり、道路構造以外が原因の場合がほとんどだと思うので、このあたりを明らかにする分析を進めていただければと思う。</p>		
岡山県	<p>沿道土地利用も渋滞の原因になっている。沿道施設に出入できる場所を集約する等の対策も今後の基本方針に入れるべきである。県としても周辺の道路を含めてネットワークを作りながら、渋滞対策を推進したい。</p>		
岡山運輸 支局	<p>宇野バス、両備バス、岡山市がバスロケーションシステムを導入済み、あるいは導入予定であること、情報提供する。</p>		